

だてフォト部が撮影した伊達の景色 写真集「だてのひび」を配布

写真で地域の魅力を発信するボランティアサポーター「だてフォト部」のメンバーが撮影した写真の一部を、一冊の写真集にしました。伊達の美しい自然や何気ない日常を写した写真集を、ぜひお手にとご覧ください。

☎ 秘書広報課広報広聴係 ☎ 575-1113

配布時期 **4月1日** ㊦～

配布場所 道の駅 伊達の郷りょうぜん、
伊達市観光案内所 (梁川総合支所 1階) ほか

- その他
- ・ご自由にお持ちください (無料)
 - ・冊数には限りがあります。在庫が無くなった時点で配布終了となります。
 - ・だてフォト部では、部員の皆さんが伊達市の魅力を取り上げ、日々発信しています。フォト部のフェイスブックやInstagramをぜひご覧ください。



だてフォト部
公式アカウント



Instagram



フェイスブック

伊達市公式 Instagram

今月の「#いいないだて」

Instagramで「#いいないだて」がついた投稿を広報担当者が確認し、今月の「ベスト・オブ・いいない!」を決定します。さて、今月の「いいない!」は?



アカウント名: @kazu.dec3 さん
撮影場所: 保原地域
投稿日: 3月5日

庭先の春、い〜ない!

「庭の梅が咲き始めると春が近づいてきたなと実感します」と撮影者さん。麗らかな日差しからも春の訪れが感じられる、喜びや期待に満ちた一枚です。

「#いいないだて」をつけて投稿しよう

皆さんが撮った、思わず「い〜ない!」と叫びたい伊達の写真をお待ちしています。

伊達市公式 Instagramはこちら▶



☎ 秘書広報課広報広聴係 ☎ 575-1113

#幸せがじゅずつなぎになるリレートーク

伊達市に住んでいる人が、今話したい人と対談し、実際につながりを作っていくコーナーです。誰とどのようなことを話すのか、台本はありません。「伊達のニットが気になる」との菅野崇明さんのお話から、「初めまして」のご対面になったのは(株)大三で営業や企画をこなす大内清加さん。業種は違えどもものづくりに向き合うお二人。どんなお話になったのでしょうか。

トークを動画
で見ると



おうち せいか かの たかあき
#12 大内 清加 × 菅野 崇明

大内清加…平成4年生まれ。梁川地域出身。実家の大三ニットに勤務し、自社ブランドのデザイン考案や企画・営業を手がける。菅野崇明…平成2年生まれ。霊山町山戸田在住。高校卒業と同時に家業を継ぎ、りんご、桃、さくらんぼを生産する新進気鋭の果樹農家(菅野農園)。

菅野 初めましてで緊張しながらですけど、伊達のニットの歴史について教えてください。

大内 伊達は養蚕業が盛んだった土地で、糸を作る技術が元々あったんですけど、戦後、ニットを作る技術を持った人たちが両国などから疎開してきて、共に発展したと聞いています。

菅野 ヘー！機械もそれから導入したんですか？

大内 最初は手編みからスタートして、徐々に技術が発展して、今はうちの会社では全部コンピューター制御です。

菅野 当初はシルクで編み物をしていましたか？

大内 最初はシルクとか綿とか天然素材のものが多かったですけど、今では何でも(笑)。

菅野 何でも？(笑)

大内 伊達はいろいろな糸を組み合わせで作っているメーカーが多くて、例えばうちだと羊毛と和紙の糸を組み合わせで作ったりしています。そういった知識があることが、この地域の強みなのかなと思います。

菅野 大内さんが考えるこれからの展望はありますか？

大内 地元の販売会ではお客様の年齢層が高めで、若い子に浸透してないなと思っています。実際は若い子が着られるものもたくさんあるので、もっと知ってほしいです。メーカーさんの商品を作る工場なので、SNSで仕事の内容を発信しにくいのがネック。PR方法が課題です。

菅野 農家さんが着られる丈夫なニットを作って若手農家をモデルに宣伝してはどうですか？

大内 ニットって、元々漁師さんの服なんですよね。

菅野 ヘー！どうしてですか？

大内 羊毛は油が多くて水を弾くんなんです。今は糸にするときに落としてしまってますけどね。農家さんにも定着しますかね？

菅野 では僕がモデルを(笑)。

大内 ぜひお願いします(笑)。

菅野 最後に大内さんにとって幸せを感じることは何ですか？

大内 一番の幸せは寝ることで(笑)。仕事では、販売した1年後とかに、同じお客さまが来店してくれて、「去年のニット、すごくよかったですよ」と直接言ってもらえたときが、やってよかったと思う瞬間です。

今回のトーク: 貝津有岳さん (港屋漢方堂薬局) × 大内清加さん

※このスペースは有料広告です。詳しくは、秘書広報課 (☎ 575-1113) にお問い合わせください。